



そば（京都府南丹市美山町）

南丹市美山かやぶきの里は、この時期そばの花が見頃です。白く埋め尽くされたそば畑は、まるで白いじゅうたんのようです。

かやぶき屋根の民家を背景に、そばの花が風にそよぐ様子は圧巻です。

こちらのそばは、11月下旬に新そばとして、現地の食事処で味わえるそうです。

（撮影：2021年9月24日）

◆◆ 主な内容 ◆◆

トピックス

- 10月は「食品ロス削減月間」、10月30日は「食品ロス削減の日」です

インフォメーション

- ノウフク・アワード2021の募集を開始します
- 「INACOME（イナカム）」起業者とマッチングする地域課題を募集します
- 【BUZZ MAFF】
広げよう「畑ヘルパー倶楽部」の輪！
- ジュニア農林水産白書

【読者の皆様へ】

今回の新鮮mini情報につきましては、編集の都合上、9・10合併号とさせていただきます。

今後、月内にはお手元にお届けできるように努めますので、引き続き御愛読願います。

公式SNS



←農林水産省公式フェイスブック、ツイッター及びYouTubeは、近畿農政局ホームページからもアクセスできます。

10月は「食品ロス削減月間」、10月30日は「食品ロス削減の日」です

～農林水産省、消費者庁、環境省、3省庁が今年度の啓発活動を発表～

10月は「食品ロス削減月間」、10月30日は「食品ロス削減の日」です。

令和3年度の食品ロス削減月間に、農林水産省は、消費者庁、環境省と連携して、食品ロスの削減に向けた取組を集中的に普及・啓発します。

「食品ロス削減月間」及び「食品ロス削減の日」の普及・啓発のための取組には、3省庁合同の取組と各省庁の取組がありますが、農林水産省の取組は以下の通りです。

< 農林水産省の取組 >

- 1) 全国一斉商慣習見直しの日(10月30日)に向けて、商慣習見直しに取り組む食品製造・小売事業者を募集・公表

「食品ロス削減の日」に合わせ、令和3年10月30日(土曜日)を「全国一斉商慣習見直しの日」として、食品ロス削減に向けた納品期限の緩和に取り組む食品小売事業者、賞味期限表示の大括り化に取り組む食品製造事業者を募集しており、事業者名等を農林水産省HPにて10月29日(金曜日)に公表します。

また、本年は、上記の取組以外にも、各事業者の商慣習の見直しを含めた食品ロス削減や食品リサイクルの取組について、事業者名の公表とともに掲載し、PRすることが可能です。

・募集期間

令和3年8月20日(金曜日)～9月30日(木曜日)17時00分まで

[募集の詳細]

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/recycle/210820.html>

- 2) 食品ロス削減のための消費者啓発に取り組む小売・外食事業者、地方自治体の募集

食品ロス削減月間に向けて、ポスターなど普及啓発資材を活用して、「てまえどり」を含めた消費者啓発に取り組む小売・外食事業者及び地方自治体を募集しています。

公表は10月1日(金曜日)以降、ご応募いただいた事業者等の方から順次公表します。

・募集期間 令和3年8月20日(金曜日)～10月29日(金曜日)17時00分まで

[募集の詳細]

https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/recycle/210820_3.html

- 3) 寄附金付き未利用食品の実証販売

食品産業から発生する食品ロスの削減に向けて、食品ロス削減に繋がる商品(見切り品等)を寄附金付きで値引販売し、その値引販売の利益の一部を寄附金としてフードバンク活動の支援等に活用する新たな仕組みの構築のため、食品ロス削減月間にあわせて、食品スーパーで実証販売を実施します。

また、実証販売の結果をとりまとめ次第、10月末に公表予定です。

※「食品ロス削減月間」及び「食品ロス削減の日」について、詳しくは以下のURLからご確認下さい。

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/recycle/210928.html>
(農林水産省ホームページ)



農政局からの お知らせ

◆ノウフク・アワード2021の募集を開始します

農林水産省は、農福連携に取り組んでいる優れた事例をノウフク・アワードとして表彰し、全国への情報発信を通じて他地域への横展開を図るため、本日9月16日（木曜日）から11月12日（金曜日）まで「ノウフク・アワード2021」を募集します。

表彰対象者は、農業（林業及び水産業を含みます。）と福祉や多様な人が連携し、障害者等（※障害者のほか高齢者や生活困窮者、ひきこもりの状態にある者等を含みます。）の農業分野での能力が発揮され、農業分野と福祉分野が抱える様々な課題解決の実現のみならず、障害者をはじめとする多様な人の社会参画の実現、地域農業の維持・発展、更には地域活性化に貢献している取組を行っている団体等を対象とします。

応募方法は、以下の「ノウフク・アワード2021募集サイト」から応募用紙をダウンロードし、応募用紙に必要事項を記入の上、募集期間中に、農福連携等応援コンソーシアム事務局（一般社団法人日本基金）宛に郵送（当日消印有効）にて提出するか、又は当該サイト内の「エントリー」から応募事項を直接入力して、ご応募ください。その際、自薦・他薦は問いません。

ノウフク・アワード2021募集サイト
URL: <https://noufuku.jp/award/>（外部リンク）



みんなで耕そう！人・地域・未来の豊かな循環

多様な能力的なノウフク（農福連携等）の取り組みを募集します。

エントリー受付中！

【応募期間】2021年9月16日（木）～11月12日（金）

詳細情報・応募はノウフク・アワード2021募集サイトで
noufuku.jp/award

◆「INACOME（イナカム）」起業者とマッチングする地域課題を募集します

農林水産省は、農山漁村の課題解決に資する取組を推進するため、起業促進プログラム「INACOME（イナカム）」において起業者と地域課題のマッチングを実施します。本プログラムにより解決を目指す地域課題の募集を9月22日より開始しますのでお知らせします。

応募対象者
事業展開する地域が明確であり、起業者等とのマッチングを通じて地域課題の解決を目指す自治体・NPO法人・一般社団法人等であれば、どなたでも応募いただけます。

応募方法等詳しくは、農林水産省ホームページをご確認ください。

<http://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/210922.html>

＜参考＞農山漁村の起業促進施策「INACOME」について
農山漁村には魅力的な資源が豊富にあり、これを活用した多様な事業を起こすチャンスにあふれています。農林水産省では、この豊かな資源を活用した新たなビジネスの創出を促すため、地域の資源、人材、資金を組み合わせる起業促進プログラム『INACOME』を実施しています。
WebプラットフォームURL: <https://inacome.jp/>（外部リンク）

◆【BUZZ MAFF】

広げよう「畑ヘルパー倶楽部」の輪！

農林水産省では、職員自らが、省公式YouTubeチャンネルで、我が国の農林水産物の良さや農林水産業、農山漁村の魅力を発信するプロジェクト「BUZZ MAFF（ばずまふ）」を発信しています。

現在、近畿農政局（奈良県拠点）では、奈良市東部を主な活動場所とし、「農家さんに元気になってもらいたい」を合言葉に活動する農作業ボランティアグループ「畑ヘルパー倶楽部」の取組を紹介していますので、ぜひご視聴ください。

○エピソード1・広げよう、「畑ヘルパークラブ」の輪！（外部リンク）

<https://www.youtube.com/watch?v=PEZIdcTuT58>

○エピソード2・「林檎の袋掛けに挑戦！」（外部リンク）

<https://www.youtube.com/watch?v=qhkeUWHSQyY>

○エピソード3・「蓮のお花畑を大掃除！」（外部リンク）

<https://www.youtube.com/watch?v=sWMAfKKw5nw>

○各チャンネルの紹介（農林水産省ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/j/pr/buzzmaff/>



ジュニア農林水産白書

農林水産省は子ども向けの「ジュニア農林水産白書」を作成しています。

日本の食料や農林水産業、農山漁村について、子どもたちの理解と関心を高めることを狙いとして作成した資料です。

「ジュニア農林水産白書」は、(1)食料について、(2)農業について、(3)森林・林業について、(4)水産業について、(5)環境について、(6)農山漁村についての6章構成で「食料・農業・農村白書」、「森林・林業白書」、「水産白書」の各白書の内容を踏まえて作成されています。

2021年9月、「ジュニア農林水産白書2021年版」が発行されましたので、子どもたちの社会科の勉強の参考や、夏休みや冬休みの自由研究等にお役立てください。

※ジュニア農林水産白書2021年版(農林水産省ホームページ)

https://www.maff.go.jp/j/wpaper/w_junior/



ジュニア
農林水産白書
2021年版

農林水産省

目 次

- 食料** 私たちの食べものについて調べてみよう! 1
食料自給率を高めるために、私たちにできることは何か? 5
- 農業** 私たちの食生活を支える日本の農業を調べてみよう! 6
日本の農業は、こんなことにも挑戦しているよ! 9
- 森林・林業** 日本の森林・木材と、私たちの関係を調べてみよう! 11
日本の森林は、木を植えて育てて使うことが大切なんだよ! 13
- 水産業** 豊かな日本の水産業と、魚たちを守る取組を調べてみよう! 15
- 環境** 農林水産業は地球の環境にどう関わっているのかな? 19
- 農山漁村** 農林水産業や農山漁村のいろいろな働きを調べてみよう! 20

◆ ジュニア農林水産白書の使い方 ◆

- ① 社会科の勉強の参考に
- ② 夏休みや冬休みの自由研究に
- ③ 家庭学習の時に
- ④ みんなで壁新聞を作る時に
ぜひ活用してください。

(利用上の注意)
 ○図表の配置は、原則として西暦記入しており、合計とは一致しない場合があります。
 ○本資料に記載した地図は、必ずしも、我が国の領土を包括的に示すものではありません。

農林水産省近畿農政局

企 画 調 整 室	〒602-8054 京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町	TEL(075)451-9161	FAX(075)414-9060
滋 賀 県 拠 点	〒520-0044 大津市京町3-1-1 大津びわ湖合同庁舎6F	TEL(077)522-4261	FAX(077)523-1824
京 都 府 拠 点	〒602-8054 京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町	TEL(075)414-9015	FAX(075)414-9057
大 阪 府 拠 点	〒540-0008 大阪市中央区大手前1-5-44 大阪合同庁舎1号館6F	TEL(06)6943-9691	FAX(06)6943-9699
兵 庫 県 拠 点	〒650-0024 神戸市中央区海岸通29 神戸地方合同庁舎4F	TEL(078)331-9941	FAX(078)331-5177
奈 良 県 拠 点	〒630-8113 奈良市法蓮町387 奈良第3地方合同庁舎	TEL(0742)32-1870	FAX(0742)36-2985
和 歌 山 県 拠 点	〒640-8143 和歌山市二番丁3 和歌山地方合同庁舎	TEL(073)436-3831	FAX(073)436-0914